【コピー、転送、回覧など多くの人にお渡しください。各団体各地の活動をお知らせ下さい】

メールニュース

2025-No.6
2025年７月10日

安保破棄中央実行委員会
〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町 2-11-13
TEL03-3264-4764　FAX03-3264-4765

米空軍最大規模演習「レゾリュート・フォース・パシフィック」に対し、抗議と中止を要請　神奈川県の共産党・平和団体

7月9日から8月4日まで、国内10基地を中心に全国の自衛隊、米軍基地から戦闘機が発進して訓練を行う、米空軍主催の多国間共同演習「レゾリュート・フォース・パシフィック」がおこなわれます。航空自衛隊はこれに初めて参加するとしています。

今回の訓練には航空自衛隊から約 3100 人、50 機が参加。米本土から飛来する F35A ステルス戦闘機など数 10 機が参加します。

7月2日付の「しんぶん赤旗」によると、航空自衛隊の千歳（北海道）、三沢（青森）、松島（宮城）、百里（茨城）、小松（石川）、春日（福岡）の6基地と、米軍の三沢、岩国（山口）、横田（東京）、厚木（神奈川）の4基地を使用し、これ以外の空自・在日米軍基地からも戦闘機などが発進し、日本周辺の空域で戦闘訓練を行う予定といいます。

厚木基地で在日米軍司令官（左端）へ抗議要請書を提出する行動参加

計画では三沢基地から、松島にF35A8機、百里にF16戦闘機6機、岩国基地から、松島にF35Bステルス戦闘機4機、小松にF16（8機）とF35A4機、厚木基地から、百里にKC135空中給油機2機を展開するとのことです。

8日、安保廃棄神奈川と日本共産党、神奈川県平和委員会は、厚木基地が使用されることを受けて在日米軍司令官、厚木基地司令官に宛て、抗議と中止を求める要請書を提出しました。

大阪・関西万博でのブルーインパルス展示飛行中止を要請

自衛隊の T4 練習機が5月14日愛知県犬山市の入鹿池に墜落したことを受け、明るい民主大阪府政をつくる会として同型機の飛行中止を大阪府・市に申入れて来ましたが、維新の会・万博協会は同型機を使用しているブルーインパルスの派遣を要請し、中谷防衛大臣も7月12日、13日に派遣する方向で最終調整をしていることが明らかになりました。

この報道をうけて近畿二府県四の安保破棄実行委員会と大阪平和委員会など平和団体は7月2日、10団体連名で抗議と展示飛行の中止を近畿中部防衛局に申し入れをおこないました。

近畿中部防衛局に申し入れ＝7月2日